

令和4年7月7日（木）

経済港湾委員会資料

文化スポーツ局

目 次

1. 報告

 新北区文化センター・新北図書館等整備基本計画（案）

新北区文化センター・新北図書館等
整備基本計画（案）

令和4年7月

神戸市

目次

1. 新北區文化センター・新北図書館等の整備に向けて	1
2. 施設の概要	3
3. 施設整備にあたっての視点	5
4. 新文化センターの基本的な機能と施設内容	7
5. 新図書館の基本的な機能と施設内容	8
6. 新すずらんたい児童館の基本的な機能と施設内容	9
7. 事業計画および今後のスケジュール(予定)	10
【資料】市民意見募集(パブリックコメント)結果	11

1. 新北区文化センター・新北図書館等の整備に向けて

(1) 現状と課題

北区文化センターは、昭和49年12月に開設して以来、北区民の様々な地域・文化活動および体育活動の拠点として活用されてきた。平成6年には、近くにすずらんホールが完成したことで本格的な演奏会、発表会の場としてのご利用も可能となり、多様な市民活動に対応できる機能を一体的に備えることが出来た。

北図書館は、2階に児童書・多目的室・学習室、3階には一般書・絵本コーナーなどの機能を整備し、また、蔵書は9万冊を備え、緑あふれる豊かな自然と農村歌舞伎などの文化と深く根付いている北区のレクリエーションと民族芸能をテーマに資料を収集するなど、市民への図書館サービスの充実をはかってきた。

児童館は、18歳未満のすべての子どもたちが自由に訪れ、遊べる場所として、また、子育て中のお母さんたちの交流・情報交換の場として利用されてきた。さらに、中高生たちの居場所づくりとしても取り組みを進めてきた。

一方、施設そのものとしては開設から47年を経過し、以下のような点が課題となっている。

- 北図書館については市内で最も古い（昭和49年供用開始）地域図書館であり、手狭なことに加えて、バリアフリーの面でも課題がある
- 施設全体として建物の老朽化が進行しているほか、利用者から駐車場の拡充を求める声が多い
- 旧北区役所跡地については、解体及び跡地の利活用が喫緊の課題

また、これらの課題解消のため、施設の現地建替えを行う場合、施設の構造や立地条件などから、大規模な改修となることや休館期間ができることで市民サービスの低下が懸念される。



現在の北区文化センター

(2) 旧北区役所跡地の活用について

鈴蘭台では、駅前の再整備のみならず、その周辺についても、「まちの質」「くらしの質」を高める「リノベーション神戸」のプロジェクトを展開している。その一環として駅前移転後の活用方針が示されていなかった旧北区役所跡地について、上記に掲げる課題を、一体的にスピード感を持って解決するため、文化センターや図書館、児童館を含む新たな施設を整備する活用案を市民、議会にお示し、ご意見をお聞きした（パブリックコメント実施期間：令和3年12月10日～令和4年1月17日）。その結果、旧北区役所跡地を新北文化センター・新北図書館等として活用する方針を取りまとめた。

(3) 新北區文化センター・新北図書館等に求められるもの

新しい施設の整備に際して、利用者、周辺地域住民、市民が求めるものを把握するため、以下の方法により意見募集を行った。

1. 旧北区役所跡地の活用方針（素案）についてのパブリックコメント
（実施期間：令和3年12月10日～令和4年1月17日）
2. 利用者及び区民アンケート
（実施期間：令和4年2月10日～3月13日）
3. 新北區文化センター・新北図書館等の整備基本計画（案）についてのパブリックコメント
（実施期間：令和4年5月16日～6月17日）

※主なご意見については、11ページ～14ページに参考資料として掲載しております。
そちらをご確認ください。

2. 施設の概要

(1) 新北区文化センター・新北図書館等の概要

<位置図>

【建設位置】

北区鈴蘭台西町 1 丁目 25
(旧北区役所跡地ほか)

【施設計画】

これまでの検討を踏まえ、施設計画の概要は以下の通りとする。詳細については今後設計時において検討を進めていく。



①規模・機能配置

【敷地面積】	約 3,600 m ²	
【建築面積】	約 1,700 m ²	
【延床面積】	約 8,500 m ²	
(内訳)		【参考】現状
・文化センター	約 3,100 m ²	約 2,500 m ²
(うち、体育施設部分)	約 1,400 m ²	約 900 m ²)
・図書館	約 1,500 m ²	約 835 m ²
・児童館	約 420 m ²	約 209 m ²
・駐車場、駐輪場	約 1,580 m ²	
・その他共用部	約 1,900 m ²	
【階数】	地上 5 階程度	

- ・新しい施設は 5 階建て程度、延床面積は 8,500 m²程度の規模とする
- ・来庁者用の駐車場や駐輪場については、特に自動車についてご要望が多いことから、可能な限り駐車台数を確保できるよう整備を行う。来館者に対する利用方法は今後検討を行う
- ・1 階は児童館を配置し、こどもたちが自由に来館し、安全に遊ぶことができる空間を整備する。子育て相談等も実施することで、地域の子育て支援の拠点とする。また、新北区文化センターに移転することを機に新たに学童保育を実施する
- ・2 階は図書館を配置し、1 フロア内でゆったりとした読書スペースを確保し、現在よりも蔵書を充実させる。また、様々な利用に応えられるよう、機能の配置やエリア分けを工夫し、明るく快適な読書空間を検討する

- ・3・4階は文化センターを配置し、隣接するすずらんホールに整備されている諸室との機能分担を図ったうえで、会議室や文化芸術活動の用途に使える特定目的室を整備する
- ・文化センターのうち体育館については、他区で新たに整備している体育館の仕様を基準とし、競技場、トレーニング室等の各施設を整備する
- ・5階は施設管理に係る機械室等を配置する
- ・文化センターと図書館は、それぞれの施設の行き来がしやすいよう、一体的な空間を意識したデザインを工夫する
- ・共用スペースに休憩やお茶ができ、ゆったりとくつろげる空間の設置を検討する
- ・あらゆる世代にとって快適で利用しやすい施設となるよう、運用方法の工夫を検討する
- ・その他、複合施設であることのメリットを活かした機能を提供できるよう、検討する
- ・各階の施設、共用部の備品・内装の工夫により、北区民に親しんでもらえる施設となることを目指す

②快適に利用できる施設として

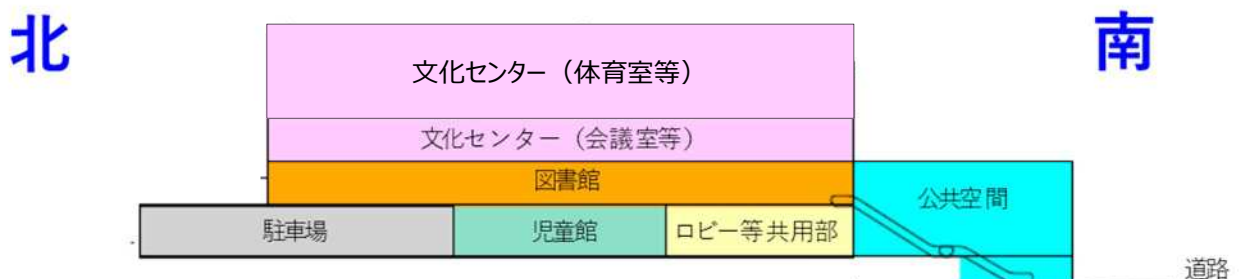
- ・現在の中畑山公園（※旧北区役所の南側にある公園）の敷地と一体的に整備することで、施設をできるだけ敷地南側へ配置し、駅からのアクセス性の向上を図るとともに、施設整備後も地域住民、市民にとっての憩いの場となるようなスペースを確保するため、施設の屋上緑化や敷地内でゆくりと寛げる空間、緑を活かした広場の設置等を検討する
- ・周辺のまちなみと一体感があり、親しみやすい景観となるような色彩、意匠等を検討する
- ・防音性能を高めた構造とし、各階や部屋ごとに利用が快適に行えるよう工夫する
- ・バリアフリー化を徹底し、誰もが快適に過ごせる施設とする

③動線計画

- ・高低差のある立地条件の緩和のため、敷地南端から新施設1階へのアプローチに、エスカレーターを設置を検討する
- ・すずらんホール内エレベーターも活用することで、移動しやすい動線を確保する
- ・現北区文化センター方面への歩行者導線が高低差なく移動できるような工夫を検討する
- ・エレベーターは、文化センターと図書館の共用とし、効率化や両施設の連携を図る。また両施設の開館時間が異なる点にも配慮した施設計画・管理計画を行う

◎現在想定される施設断面図（案）

※今後設計を行っていく中で変更となる場合があります



3. 施設整備にあたっての視点

新北区文化センター・新北図書館等の詳細な設計を行うにあたっては、下記の事項に配慮し、文化活動・地域活動の拠点として誰もが利用しやすい施設の実現に取り組んでいく。

(1) 災害に強く、安全・安心な施設

- ・大地震が発生した後も、建物及び建物内部の被害を低減するよう、技術面・費用対効果等の観点から検討を行い、構造方式を選定する
- ・その他、激甚災害のリスクが年々高まっていることから、いざという時に施設利用者の安全を確保できるよう、設計の中で検討を行う
- ・感染症対策等について、最新の設備の導入、エビデンスに基づく適切な対策の実施により、安全安心な環境で継続して利用できる施設を目指す

(2) 誰もが利用しやすいユニバーサルデザインの施設

- ・ユニバーサルデザインの考え方を重視し、来館者が迷わずに目的地にたどりつけるよう、分かりやすい平面計画・動線計画とし、表示や配置を工夫し、分かりやすく、誰もが利用しやすい施設を目指す
- ・駅から徒歩でお越しになる方々への負担軽減のため、建物の配置や設備の工夫を検討する
- ・車でお越しになる方々への利便性向上のため、現在の北区文化センターより駐車場の容量増加を検討する
- ・車椅子利用者、オストメイト、オムツ替え等に対応し、誰でも快適に使用できる多目的トイレを設置する
- ・授乳室やキッズスペースの設置を始め、子育て世代の利便性向上を図る機能について検討する

参考



※トイレ案内サインの例



※多目的トイレの例

(3) 脱炭素社会の実現に貢献する、省エネルギーで環境にやさしい施設

- ・脱炭素社会の実現に貢献するため、新しい施設において積極的な省エネ対策を行う
- ・断熱性の高い建築資材の採用、高効率の設備機器や各種センサーによる制御システムの導入など、エネルギー消費の削減を図る
- ・太陽光発電の設置や雨水・地下水を雑用水として利用することを検討する
- ・建築物の環境性能を評価する CASBEE 神戸や建築物の省エネルギー性能表示制度（BELS）において高ランクの評価取得を目指す
- ・配管や設備のスペースを十分に確保し、メンテナンスや更新を行いやすい計画とする
- ・「神戸市の公共建築物における木材利用促進に関する方針」に基づき、整備にあたっては効果的に木材利用の促進を図り、緑豊かな北区の特性を活かした施設となることを目指す
- ・地球環境の変化に伴う異常高温対策として、施設を適切に、快適に稼働させ続けることができるよう、建築資材や舗装材、設備等の検討を行う

◎木材利用例

参考：新中央区総合庁舎における木材利用の考え



1 階の多目的ホールやエントランスホールにおいて、壁面や天井に木ルーバーを、床面に木製フローリングを部分的に使用することにより、温かみのある空間となるように計画

(4) ICTを駆使した利便性の高い施設

- ・新型コロナウイルス感染症の流行以降、公共・民間問わず多くの施設において急速に普及した非接触対応（キャッシュレス決済、スマートロック等）についても標準装備とするよう検討していく。
- ・Wi-Fi 環境を整備し、館内各施設利用時の利便性を向上させる。

イメージ



4. 新文化センターの基本的な機能と施設内容

新しい文化センターについては、北区民・市民の文化活動・地域活動・体育活動等の拠点として、多くの区民・市民に利用され、親しまれる施設の実現に取り組んでいく。

ICT 関連設備を充実させるほか、今後の社会変化に対応できるよう柔軟で利用しやすい施設の整備を目指す。

(1) 主な機能

① 区民の文化活動・地域活動・生涯学習活動・体育活動の拠点

- ・現在の文化センターの利用状況、アンケート等によるニーズを踏まえ、諸室の数、規模、機能を十分検討の上、配置する
- ・区の文化的個性を活かした事業を実施することにより、多様な文化芸術に触れ参加できる機会を区民に提供する
- ・様々な芸術や生活文化に関する講座等を開講し、区民の生涯学習活動・文化活動への動機付けや、いきがづくり・仲間づくりの機会を創出し、生活の質の向上につなげていく。
また、介護予防や健康増進に役立つ講座事業にも取り組む

② ICT

- ・キャッシュレス決済、スマートロック(電子錠)の導入など、ICT の活用による利便性の向上を検討する

(2) 主な施設内容

現在の文化センターの利用状況等を踏まえ、以下のとおり配置する。諸室の整備にあたっては、隣接するすずらんホール内の諸室との機能分担を図り、必要な機能を整備する。

① 会議室

- ・様々な利用ニーズに対応できるよう可動間仕切り等を活用し、フレキシブルに規模を変えることができる工夫をするなど スペースの有効活用を図る
- ・パソコンやスマートフォン等のモバイル機器のスムーズな利用に対応するよう、インターネット環境を整備する

② 特定目的室

- ・様々な文化芸術活動への参加ニーズに対応できるよう、諸室（例：美術室、和室など）を配置する

③ 体育館・トレーニング室

- ・現在の文化センターの体育館は非常に利用率が高く、様々な競技に利用されていることから、現在新しく整備を行っている体育館の仕様を基準に、設計の中で競技場の規模の拡大等を検討する

5. 新図書館の基本的な機能と施設内容

(1) 目指す図書館像

パブリックコメントおよび利用者や区民へのアンケート結果を踏まえ、次のようなコンセプトのもと、新たに「暮らしに役立ち、暮らしを彩る図書館」を整備する。

- ① 豊かな時間を過ごせる図書館
明るい開放的なスペースや居心地のよい空間でくつろぎ、知的好奇心を満たす蔵書と出合うなど、暮らしの彩りとなる豊かな時間を過ごせる場所となる
- ② あらゆる世代のライフステージに寄り添う図書館
子供と一緒に利用しやすく子育て世代がリフレッシュできる空間、児童・生徒の学びの場、働き盛り世代や高齢者の学びなおしができる環境など、さまざまな世代の利用目的に応じた「居場所」となる
- ③ 北区の魅力を味わい、発信する図書館
北区の名所旧跡や文化財、豊かな自然に恵まれた魅力、住宅団地や工業団地の開発の歴史など、北区を再発見できる資料の収集と発信の場所となる
- ④ 本を介した新たなつながりを生む図書館
図書館でのイベントやボランティア活動、文化センターでの生涯学習や市民活動に対し、資料面での支援をはじめ、本を介したさまざまな営みで、新たな人のつながりを生む場所となる

(2) 必要な規模、設えや機能

新たな図書館に必要と思われる規模や設えは以下のとおり。

【規模】

- ・1,500 m²程度（共用部分を含む。現在は 835 m²）に、バリアフリーに配慮しながら、車イスでも利用しやすいゆとりある書架や座席の配置を行い、誰もが居心地のいい滞在型図書館とする
- ・市民からの要望が高い「様々な分野の図書や学びなおしに利用できる図書、専門書、地域資料」などを揃え、蔵書数は 10 万冊を超える規模とする（現在の蔵書数は 8 万 8 千冊）

【設備や機能】

- ・繰り返し来館したくなる魅力的なデザイン・インテリアの空間
- ・北区の豊かな自然が感じられるような内装における工夫
- ・にぎわいのある空間と読書や学習に専念できる静寂の空間のゾーニング
- ・わかりやすい案内サインや手に取りやすい本の配置
- ・司書のおすすめ本や子供の年齢別おすすめ本など、予想外の本と出会う楽しみを演出する本棚づくり
- ・自習席、パソコンが使える学習席、個人ブース、数人で会話しながら交流できるグループ学習室等、多様な座席
- ・図書館主催の講座やイベント、展示が行える多目的なスペース
- ・「おはなしの部屋」や、親子でくつろげるカーペットスペース
- ・座席管理システムや予約図書セルフ受取棚などwith コロナ時代に適合した非対面サービス
- ・文化センターや児童館と連携し、図書館や各施設単独ではできない事業やサービスを提供
- ・図書館ボランティアや図書の寄贈など市民参画型の図書館運営

以上の各スペース・設備・機能を、利用者の安全確保と職員動線を考慮して配置する。

6. 新すずらんだい児童館の基本的な機能と施設内容

(1) 主な機能

- ・遊びを通じて心身の健康を促し、情操を豊かにする
- ・子どもたちにとって安全で安心できる居場所となり、安定した日常生活を届ける
- ・相談や交流の場などの提供し、地域の子育て世帯を支援する
- ・地域の子どもを健全に育成する拠点となる
- ・中高生の世代間交流や学習支援としての活動拠点となる

(2) 主な施設

現在のすずらんだい児童館の利用状況などを踏まえ、以下のとおり配置する。

- ・集会室、遊戯室、図書室、事務室
- ・学童保育クラブ室
- ・中高生の居場所としてのフリースペース

7. 事業費および今後のスケジュール(予定)

(1) 概算事業費・延床面積(予定)

- 概算事業費 約50億円
(調査設計費、旧北区役所解体工事費、施設建設工事費等)
※金額については、今後、出来るだけコストの削減に努めながら詳細な検討を進めていく
- 延床面積 約8,500㎡

(2) 今後のスケジュール(予定)

- | | |
|---------|-----------------------------------------------|
| 令和4～5年度 | ・新北文化センター・新北図書館等の基本設計および実施設計
・旧北区役所庁舎の解体工事 |
| 令和6～7年度 | ・新北文化センター・新北図書館等の建築工事 |
| 令和7年度中 | ・新北文化センター・新北図書館等の供用開始 |

※(1)(2)ともに今後の詳細な検討により変更となる可能性あり

【資料】市民意見募集(パブリックコメント)結果

1. 旧北区役所跡地の活用方針(素案)についてのパブリックコメント

旧北区役所跡地の活用方針(素案)について市民意見募集(パブリックコメント)を実施した。跡地活用の方向性についての明確な反対はなく、多くが新たな施設に対する機能や設備への要望であった。

○意見募集結果

- 意見募集の期間：令和3年12月10日(金)～令和4年1月17日(月)
- 提出された意見：18通(55件)
- 主な意見
 - ①施設全般について(11件)
 - ・体育室は騒音や振動が発生するため、図書館などの施設との併設に際しては、対策を講じてほしい
 - ・高低差を考慮した建物配置や誘導路になるよう設計してほしい
 - ②文化センターについて(28件)
 - ・競技室や体育室などの部屋数を増やしてほしい
 - ・駐車スペースを広く確保してほしい
 - ・施設を安価で利用できるようにしてほしい
 - ③図書館について(15件)
 - ・閲覧スペースなど十分確保してほしい
 - ・子どもから高齢者まで利用しやすいよう、バリアフリーに配慮してほしい
 - ・蔵書数を増やしてほしい

2. 利用者及び区民アンケート

新北区文化センター・新北図書館等の整備にあたって、市民ニーズの把握のため、アンケートを行った。

- 実施期間：令和4年2月10日(木)～3月13日(日)
- 配布・回収場所
 - ・北区文化センター、北図書館、ベルスト鈴蘭台 3F すずらん広場、北区婦人会、自治会、周辺児童館
 - ・図書館ホームページ上のアンケートフォームにより回答(Web回答)
- 回答件数：926件
- 回答内容：以下の通り

【1】文化センターについて

将来のニーズの変化も踏まえて、新しい文化センターに充実させた方が良いと思われる部屋や機能、設備について

1. 諸室について（2つまで選択）

	用途を定めず多目的に利用できる部屋	文化芸術活動を行う部屋	トレーニング室	体育館	文化活動の成果を発表できるギャラリー	卓球、ダンスなどができる部屋
件数	516	306	219	198	168	136
割合	33.4%	19.8%	14.2%	12.8%	10.9%	8.8%

2. その他自由意見（主なもの）

○上記以外にあった方が良い諸室について

・学習室・自習室、こどもが自由に遊べる場所、美術室、時間貸で利用できる部屋、利用者のための保育室、カフェ、トレーニング機器の充実・更新、ダンス用の部屋、伝統芸能の稽古場として使える部屋、など

○設備・機能について

・防音性能の向上、体にやさしい作りの床（体育館）、花や緑を植えた憩いの空間、リラックスできるソファ、Wi-Fi、など

【2】図書館について

1. 新しい図書館でできればいいと思うことについて（2つまで選択）

	ゆったりとした座席で読書を楽しむ	個人またはグループで調べものや学習をする	子供と一緒に気兼ねなく本を楽しむ	本を介しての交流やイベントに参加する	ボランティアとして図書館活動に協力する	子供を預けて自分の読書を楽しむ
件数	631	309	232	165	88	61
割合	42.5%	20.8%	15.6%	11.1%	5.9%	4.1%

2. 新しい図書館で読みたい本（2つまで選択）

	様々な興味を満たす一般書	学びなおしに利用できる図書	調べものに使う専門書	医療や健康に関する図書	子育てや子供のための図書	大きな活字の読みやすい図書やCDブック	地元（北区・神戸市）に関して歴史や文化が分かる図書	中高生向けの図書
件数	565	209	193	129	126	116	115	70
割合	37.1%	13.7%	12.7%	8.5%	8.3%	7.6%	7.6%	4.6%

3. その他自由意見（主なもの）

○図書について

- ・人気のある新刊を多く取り揃えてほしい、たくさんの絵本、蔵書の充実、大きな文字の本、など

○施設、設備について

- ・開放感があり明るく緑のある図書館、明るい照明、外光を効果的に取り入れた空間、蔵書検索機能・機器、目の見えない方に耳から聞ける設備の充実、対象年齢ごとに分けた書架、木材を活用した心地よい空間、DVD コーナー、幼児・こどもが楽しめるスペース、余裕があり気持ち安らぐ空間、十分な座席の確保、自習室、地域情報をまとめたスペース、本を消毒できる機器、Wi-Fi、託児所など

【3】施設全体について

1. 施設全体として充実させた方が良いと思われる機能、設備について（2つまで選択）

	飲食ができるスペース（カフェなど）	高齢者、障害者が利用しやすい設備や機器	おしゃべりができ、小さな子供連れでも利用しやすい環境・スペース	北区の魅力や地域情報等を紹介するスペース	サテライトオフィス、テレワーク利用等ができる設備	キャッシュレス対応、スマートロック(電子錠)などの非接触機能
件数	484	341	300	174	140	65
割合	32.2%	22.7%	19.9%	11.6%	9.3%	4.3%

2. その他自由意見（主なもの）

- ・イベント開催スペース、自習室の拡充、多機能トイレの設置、明るく清潔なトイレ、掲示板、共有エリアのベンチ・ソファの充実、屋外に樹木・花・芝生・ベンチ等の設置、ゆっくり過ごせる屋外スペース、自動販売機の充実、利用者向け保育室の併設、駐車場の充実、など

3. 新しい施設へのアクセス方法について

	①特に対策は不要	②何らかの対策は必要
件数	287	446
割合	39.2%	60.8%

4. 上記3のうち、②に回答された方の自由意見（主なもの）

- ・駐車場の充実、駅からのシャトルバス、駅から直接歩ける歩道、坂道対策、ゆるやかなスロープ、坂の急な箇所に昇降機の設置、など

【参考】回答者年齢構成

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
割合	2.5%	2.8%	8.0%	15.2%	17.3%	23.3%	30.9%

3. 新北区文化センター・新北図書館等の整備基本計画（案）についてのパブリックコメント

新北区文化センター・新北図書館等の整備基本計画（案）について市民意見募集（パブリックコメント）を実施した。

○意見募集結果

- 意見募集の期間：令和4年5月16日（月）～令和4年6月17日（金）
- 提出された意見：68通（158件）
- 主な意見
 - ①施設全般について（23件）
 - ・トイレの充実、バリアフリー化を徹底してほしい
 - ・ゆったりくつろげる、飲食可能なスペースがほしい
 - ・あらゆる世代が交流できる施設にしてほしい
 - ②新北区文化センターについて（62件）
 - ・防音上、体育施設は別の場所にしてほしい
 - ・囲碁・将棋のための場所を確保してほしい
 - ・施設を安価で利用できるようにしてほしい
 - ③新北図書館について（28件）
 - ・蔵書数を増やしてほしい
 - ・気持ちよくゆったり過ごせる図書館にほしい。広々とした読書スペースを確保してほしい
 - ④アクセスについて（16件）
 - ・駅から移動しやすいよう高低差を無くす工夫してほしい
 - ⑤駐車場について（24件）
 - ・駐車場を広く、拡充してほしい
 - ・30分～1時間程度無料のサービスを検討してほしい
 - ⑥その他（5件）

市民意見募集の結果と神戸市の考え方

(1) 施設全般について 23件

No.	ご意見の内容	神戸市の考え方
1	災害時の市民の避難場所とする予定はあるか。	現在の北区文化センターは災害時の避難所として指定されている施設ではなく、新しい施設においても現時点ではその予定はありません。ただし、いざ災害が起こった際に安全で安心して過ごしていただけるよう、災害に強い施設づくりを目指してまいります。
2	駐車場地下に災害時の避難所として活用できるスペースを確保し、必要な部屋、グッズを整えておけばよいと思う。	
3	トイレに生理用ナプキンをトイレトペーパーのように備えて欲しい。	車椅子利用者、オストメイト、オムツ替え等に対応し、どなたでも快適に使用いただける多目的トイレを設置予定です。生理用品の設置については、今後検討を進めてまいります。
4	トイレの充実を！男子トイレにも汚物入れ、オストメイトのあるトイレの充実。生理用品を置いてほしい。	
5	バリアフリーのトイレの整備をお願いします。	
6	バリアフリーを徹底してほしい。	施設全体でのバリアフリー化をはじめ、高低差のある立地ということを踏まえ、ご来館いただく方の負担軽減のため、建物の配置や設備の工夫を検討してまいります。
7	駅から施設内にバリアフリー化を施してほしい。	
8	施設内にエレベーターやエスカレーターを設置してほしい。	
9	北区の豊かな自然環境をうまく取り込んだ施設にしてほしい。	施設整備にあたっては効果的に木材利用の促進を図るなど、緑豊かな北区の特性を活かした施設となることを目指してまいります。
10	ゆったりくつろげるカフェがほしい。	施設全体の共用スペースの中で、休憩や飲食ができ、ゆったりくつろげる空間の設置を検討してまいります。
11	イートインを作ってほしい。	
12	近くにないため、食堂・喫茶・サロン等を設置してほしい。	
13	飲食可能な団らんスペースを作ってほしい。	
14	スペースを利用して、フリーマーケットや、地産地消の野菜販売など行ってはどうか。	敷地内で皆様がゆったりとくつろぎ、交流できる空間・スペースの設置を検討しております。それらの利用方法については、今後皆様のニーズを踏まえながら考えてまいります。

15	公園を含め、児童と高齢者が交流できる場所があれば高齢者も楽しくなるのではないか。	区民・市民が世代を問わず集えるよう、敷地内でゆったりとくつろげる空間や広場、施設内での交流スペース等の設置を検討してまいります。各階の施設、共用部の備品・内装の工夫により、皆様に長く親んでもらえる施設となることを目指してまいります。
16	老若ともに集える楽しいセンターを望んでいます。	
17	高齢者、若い人問わず気楽に利用できる施設にしてほしい。	
18	この場所に惹かれて人が訪れるような北区になるための拠点としての文化センターになってほしい。	
19	KICCの分館が新北区文化センターに出来ると、外国語で日本の文化について留学生の方などに教えるボランティア活動に参加できるので、社会貢献の喜びを感じられそう。	新北区文化センター・新北図書館等の整備にあたっては、現在の施設にある機能（文化センター・図書館・児童館）の移転を基本としているため、KICC分館設置は難しいと考えていますが、施設をご利用の皆様が交流していただけるスペースを設けたいと考えております。
20	年末年始以外は土日も活用できる一時保育施設を併設してほしい。	整備予定地の敷地面積、建築面積等の要件から、新たに一時保育施設を設けることは難しいと考えております。 一方、児童館は0歳～18歳未満まで遊べる施設となっています。すずらんだい児童館は土日も引き続き開館する予定で、自由にご来館、ご利用いただきたいと思いますと考えております。
21	昔のこべっこランドのような子どもたちの遊び場があっても良いかと思う。	児童館は、こべっこランドと異なり、大型遊具の設置を予定しておりませんが、自由に遊んだり、本を読んだりすることができます。
22	子どもが自由に遊べるスペースを作ってほしい。	また、令和2年6月に北区役所内に、おやこふらっとひろば北をオープンしており、キッズスペースで気軽に遊ぶこともできますので、そちらもご利用いただけますようお願いいたします。
23	利用する市民の利便性を考え、利用率を向上させ、同じ税金を投入するのであれば、より高い満足度を市民にもたらせる運用を選択いただきたい。	区民・市民の皆様には長く親しまれ、愛される施設となるよう整備を進めてまいります。

(2) 新北区文化センターについて 62件

No.	ご意見の内容	神戸市の考え方	
1	大きさまざまな会議室を作ってほしい。	利用者及び区民アンケートでは、「用途を定めず多目的に利用できる部屋」に対するご要望を多くいただいております。会議室については、大人数利用、少人数利用のどちらにも対応できるよう、可動間仕切りの設置により大きさの変更が可能な仕様とするよう検討してまいります。	
2	工事中の代替施設として、様々な民間グループの活動が継続できる会議室を用意してほしい。	現在の北区文化センターは、新しい施設の建設工事が完了する直前まで引き続き開館してまいります。建設工事期間中は、引き続き現センターをご利用いただきますよう、よろしくお願いいたします。	
3	体育施設と会議室、図書館は別棟にしてほしい。	旧北区役所跡地では十分な敷地面積が確保できないため、体育館および図書館などの施設は一体として整備することとなります。ただし、騒音振動対策を考慮し、施設を利用する方が快適に過ごせるよう、今後の設計の中でしっかりと検討を進めてまいります。	
4	体育館と図書館は離れて配置してほしい。		
5	体育館は別の敷地に移してほしい。		
6	体育館を別にしてほしい。		
7	体育館が4階に整備予定なのが気になる。可能であれば別の建物にしてほしい。		
8	4階に体育室を配置するということが、下の階への音・振動は大丈夫か。		
9	振動や大きな音を発する活動を伴う部屋は階下とし、それぞれに対策を施してほしい。		
10	隣の部屋の音が聞こえてこないよう防音などはしっかりとしてほしい。		
11	体育館は現北区文化センターの跡地に建ててほしい。		
12	体育館・プール・鏡付きのレッスン室など身体作りができるスペースをまとめて作ってほしい。		体育施設については、他区で新たに整備している体育館の仕様を基準とし、競技場、体育室、トレーニング室といった各施設を整備してまいります。体育室は、柔剣道、卓球、ダンス利用に対応できる施設としたいと考えております。また、すずらんホールには多目的ホールを備えており、そちらでもダンス等の様々な利用に対応しております。敷地面積等の建設に係る要件から、プールの設置は困難だと考えております。
13	新たな体育館はきちんとした空調設備を設置し、利用者が安全に利用できるようにしてほしい。		熱中症対策やみなさまの快適なご利用のため、新北区文化センターの体育館においても空調設備は整備してまいります。

14	<p>競技人口が増加している「eスポーツ」について、体育室等と同等の優先順位で施設整備を進めてほしい。備えてほしい設備の要件として：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・十台程度のモニターとPCを稼働させるに十分な電源設備 ・インターネットに接続可能な有線LANの屋内配線 ・空調設備 	敷地面積、建築面積、予算等の諸要件から、対応可能なことに限度はございますが、新たなご利用目的に対しては、市民・利用者の意見を踏まえ、今後の設計の中で検討してまいります。
15	プールも一緒に整備してほしい。	<p>新北区文化センター・新北図書館等の建設予定地である旧北区役所跡地の敷地面積等建設に係る要件を踏まえると、プール整備は難しいと考えています。</p>
16	健康のため、だれでも年中利用できるプールを設置してほしい。	
17	プールを設置してほしい。プール設置は他施設についても検討してほしい。	
18	公共プールの設置をお願いしたい。	
19	囲碁・将棋・麻雀用の部屋を確保してください。	
20	囲碁・将棋が楽しめる場所の設置してほしい。	<p>あらゆる方が交流するための場所を設けます。そこでは、ご意見のあった囲碁・将棋による利用も含め、運用方法については検討してまいります。</p>
21	将棋のための場所をつくってほしい。	
22	囲碁と将棋を楽しめる部屋を作ってほしい。	
23	将棋ができる部屋を作ってほしい。	
24	将棋のための部屋をお願いしたい。	
25	囲碁・将棋ができるスペースを設置してほしい。	
26	囲碁・将棋のための場所を設置してほしい。	
27	高齢者が楽しめる場所を是非作ってほしい（将棋・囲碁など）	
28	囲碁・将棋のための場所を存続してほしい	
29	楽しみとしている囲碁・将棋の部屋を引き続き設置してほしい。	

30	現在と同様、囲碁・将棋ができるようにしてほしい。
31	今後も将棋・囲碁を楽しめるようお願いしたい。
32	今まで通り、囲碁将棋の交流を継続できるようにしてほしい
33	現北区文化センターのように、気軽に囲碁・将棋を楽しめる場所であることを願っています。
34	高齢者の「憩いの場」としての囲碁・将棋の場を忘れないでほしい。
35	現在以上の囲碁・将棋への配慮をお願いしたい。
36	談話室を碁・将棋の大会で利用して是非存続してほしい。
37	談話室など、囲碁・将棋を楽しめる部屋の設置をお願いします。
38	従来のように、囲碁・将棋を楽しめる談話室を設けてほしい。
39	談話室で囲碁・将棋ができるようにしてほしい
40	現在の談話室のような、囲碁・将棋を楽しめる場所をお願いしたい。
41	(囲碁・将棋のできる) 談話室を残してほしい。
42	談話室の再設置をお願いしたい。
43	現在あるような談話室を残してほしい。
44	談話室を設置してほしい。
45	今まで通り、談話室の存続をお願いしたい。
46	現在の談話室同様の部屋を残してほしい。
47	高齢者の憩いの場である談話室を、ぜひ今後も現状のとおり継続していただきたい。
48	高齢者の憩いの場所を残してほしい。

49	談話室の近くにテレビ、トイレを設置してほしい。	テレビについては、文化センター諸室の利用目的を考えると、設置は難しいと考えております。トイレにつきましては、施設全体の諸室の配置を踏まえて決定してまいります。
50	囲碁・将棋、スポーツ等のイベント放送が地上波では減少傾向にあります。BS・CS見逃し配信を視聴できるテレビの設置を希望しています。	
51	利用料金が高いと使えない。できるだけ安くしてほしい。	現在の文化センターにおきましても、公共施設であり広く皆様にご利用いただくため、低廉な利用料金設定となっております。新しい北区文化センターにおきましては、整備する設備の仕様や他区の文化センターの料金なども踏まえながら、適切な利用料金を設定したいと考えております。
52	現文化センターは会議室の利用料が高い。新たな施設では安くしてほしい。	
53	新しい文化センターでは、会議室利用料は安くしてほしい	
54	会議室の利用料を安く、1000円以下におさめてほしい。	
55	物価高、年金削減のすすむ状況なので、施設を低価格で利用できるようお願いします。	
56	現行の機能に遜色がないよう、整備・運用してほしい。	現在の北区文化センターの機能を踏まえつつ、今後の社会変化に対応できるよう柔軟で利用しやすい施設の整備を目指してまいります。
57	ICTを活用とのことだが、高齢者にも使いやすい施設にしてほしい。	ICT関連設備の充実をはじめ、今後の社会変化に対応できるよう柔軟で利用しやすい施設の整備を目指しますが、誰もが利用できる開かれた施設であり、長く親しんでもらえる施設となるよう整備を進めていきます。
58	講座の種類を増やしてほしい。	新しい文化センターにおいても、様々な芸術や生活文化に関する講座等を開講し、区民・市民の生涯学習活動・文化活動への動機付けや、いきがづくり・仲間づくりの機会を創出し、生活の質の向上につなげていきたいと考えています。講座等の実施に当たっては、皆様のニーズを踏まえながら、検討してまいります。
59	中長期の講座だけでなく、短期の講座や1日体験講座を開催してほしい。	
60	講座は同じものを午前、午後、夜と複数回開催し、好きなスケジュールで参加できるようにしてほしい。	
61	大人のための憩いの場所であるだけでなく、知的な好奇心を満たしてくれるセンター（講座含む）としてほしい。	
62	市民参加の講演会や演奏会を開催してほしい。	

(3) 新北図書館について 28件

No.	ご意見の内容	神戸市の考え方
1	図書の配架は、だれでも手のとどく範囲の、低いものにしてほしい。	基本整備計画案の「5. 新図書館の基本的な機能と施設内容（2）必要な規模、備えや機能」に記載の通り、新北図書館では、どなたでも「手に取りやすい本の配置」となるような書架の設計を検討してまいります。
2	子供の年齢別に図書を分類してほしい。	神戸市立図書館では、児童書を大きく「絵本」「よみもの」「知識の本（歴史や天文、動物等主題ごと）」に分けています。その中で赤ちゃん向けの絵本は探しやすいように別コーナーに置いていますが、他に年齢で分けた配置はしておりません。このたびいただいたご意見を踏まえ、新北図書館でどのような配置が子供や保護者の方にとって探しやすく選びやすいか検討してまいります。
3	司書のおすすめの本を分野ごとに置いてほしい。	いただいたご意見を踏まえ、おすすめ本の紹介など手に取りやすいコーナー作りを検討してまいります。
4	図書館の蔵書を増やしてほしいと依頼があれば、すぐに対応してほしい。	図書館にない本の購入リクエストについては随時受付ており中央図書館で、全体の蔵書構成等や予算のバランスを考えながら検討・決定しております。ご希望にお応えできる図書はできるだけ早い決定および提供に努めてまいります。
5	蔵書数を増やしてほしい。	新北図書館では10万冊以上の蔵書数を予定しており、今後、開館に向けて新たな図書を購入してまいります。いただいたご意見を踏まえ、新館開館に向けて、状態が悪くなった図書は
6	文庫本が少なすぎるので、増やしてほしい。	書架から除き、魅力ある蔵書となるよう準備してまいります。
7	新刊の数を増やしてほしい。	(参考) 現北図書館の蔵書数86,165冊 (令和4年3月末現在)
8	古い本を思い切って処分し、新たな本を購入してほしい。	
9	これを機に、古い本や汚れのある本を交換してほしい。	
10	利用履歴を調べ、利用者が少ない本は処分してもよいと思う。	
11	最近引っ越してきて図書館を利用しているが、状態の悪い本が多く驚いた。	
12	子供向けの間違い探しや、問題集のようなものへの書き込みが多く、借りても楽しめない。	

13	東灘区図書館は2126㎡ある。北区図書館は、北神図書館1321㎡もあるが、本区でもあり、できるだけ大きな図書館にしてほしい。	新北図書館は1,500㎡程度（共用部分を含む。現在は835㎡）の広さを予定しています。車いすによるスムーズな通行をはじめバリアフリーに配慮しながら、ゆとりある書架や座席の配置を行い、誰もが居心地のいい滞在型図書館とする予定です。また、自習席、パソコンが使える学習席、個人ブース、グループ学習室等、多様な座席を設けることを検討しています
14	北神図書館のように、落ち着いた館内と広々とした読書スペースを期待しています。	
15	北神図書館より充実した図書館を目指してほしい。	
16	読書スペースの拡充をお願いしたい。	
17	学習室と閲覧室を別にし、だれでも気持ちよくゆったり過ごせる図書館にしてほしい。	
18	車いすがゆったり通れる通路をお願いしたい。	
19	大人のための憩いの場所であるだけでなく知的な好奇心を満たしてくれる図書館を考えてほしい	基本整備計画案の「5. 新図書館の基本的な機能と施設内容の（1）目指す図書館像」に「知的な好奇心を満たす蔵書と出合うなど、暮らしの彩りとなる豊かな時間を過ごせる場所となる」と記載しています。具体的には、令和4年2月10日(木)～3月13日(日)に実施した利用者及び区民アンケートにおいて、市民の方からの要望が多かった「様々な分野の図書や学びなおしに利用できる図書、専門書、地域資料」などをはじめとした、10万冊以上の蔵書を有する図書館を目指してまいります。
20	新しい図書館になって、今より利用したいと思える図書館になってほしい。	新北図書館は「暮らしに役立ち、暮らしを彩る図書館」をコンセプトに、現在の図書館よりも広さや蔵書数を大幅に増やし、ゆとりある書架や座席の配置を行うことで、誰もが居心地のいい滞在型図書館とする予定です。また、繰り返し来館したくなる魅力的なデザインやインテリアの工夫を凝らし、使い方に応じた多様な座席を設けるなど、図書館サービスの充実を検討してまいります。 (参考) 新・北図書館の広さ1,500㎡程度（共用部分を含む）・蔵書数10万冊以上 現・北図書館の広さ835㎡・蔵書数86,165冊（令和4年3月末現在）
21	利用する市民の利便性を考え、図書館の利用率を向上させ、同じ税金を投入するのであれば、より高い満足度を市民にもたらせる運用を選択いただきたい。	現・北図書館の広さ835㎡・蔵書数86,165冊（令和4年3月末現在）

22	神戸北町のあたりに図書館がほしい。 北区は広いので、気軽に行ける距離に図書館がないのが不便。	北区では、北図書館・北神図書館のほか、4か所の予約図書受取コーナーと21か所の自動車図書館巡回ステーションを設けています。神戸北町や谷上駅の最寄りの図書館サービスとしては、箕谷小学校市民図書室に予約図書受取コーナーを設けておりますので、ご利用ください。
23	谷上駅かコープデイズ北町に返却ボックスを設置してはどうか。	その他、北区における図書館サービスへのご要望については今後の検討課題といたします。
24	図書館内に若しくは別に話し合いや交流可能なスペースを設けてください。	図書館内では、読書や学習のための静寂の空間のほかに、イベントや地域交流等を行えるにぎわいの空間（具体的にはグループ学習室や親子でくつろげるカーペットスペースなどの設置）を検討しています。また、いただいたご意見を踏まえ、複合施設における共用部分での交流スペースも視野に入れ検討してまいります。
25	図書館を1階にしてほしい。	新北図書館は建物の2階に位置する予定ですが、1階からのアプローチとしてエスカレーターの設置を検討しています。また、すずらんホール内エレベーターも活用することで、可能な限りの移動しやすい動線を確保していくことを検討してまいります。
26	お茶しながら本を読めるようにしてほしい。	いただいたご意見を踏まえ、図書館に限らず施設全体として利用できる機能や設備として、休憩や飲食ができ、ゆったりくつろげる空間の設置を検討してまいります。
27	ペットボトル等のもちこみを許可してほしい。	市内図書館では現在もペットボトルを含む蓋付の飲み物は持ち込み可能です。
28	神鉄三田線、粟生線と接する場所でもあるので、音の対策をしっかりとお願いしたい。	いただいたご意見を踏まえ、図書館として外部からの遮音性を確保し、読書や学習に専念できる静寂の空間を設ける予定です。一方で新北図書館では「本を介した新たなつながりを生む図書館」も目指しており、イベントや交流を行える「にぎわいのある空間」との適切なゾーニングを検討してまいります。

(4) アクセスについて 16件

No.	ご意見の内容	神戸市の考え方
1	神鉄鈴蘭台駅から陸橋などで車いすやベビーカーのままでも平行移動できればさらに利用しやすくなると思う。	旧北区役所跡地へ移転することで、駅からの高低差が15m程度と、一部緩和されるものの、依然として高低差は残ります。少しでも改善できるよう、敷地内において、駅寄りの低い場所である敷地南側に建物を配置することや、エスカレーターの設置等、利便性の高い施設となるよう、検討していきます。
2	駅からの歩行は大変なので、坂道をなだらかにするようなんとか考えてほしい	
3	誰もが行きたくなるよう、駅からの歩行しやすいようにしてほしい。高低差、距離等について、検討をお願いしたい。	
4	坂道を少しでもゆるやかにしてほしい。	
5	高低差をなくし、なだらかな道路にしてほしい。	
6	高低差をなくし、平地道路にしてほしい。	
7	動く歩道を設置してほしい。	
8	図書館までの高低差が大きいので動く歩道を作ってほしい。	
9	エスカレーターやエレベーターを設置し、高低差を緩和してほしい。	
10	どう移動しやすい動線を確認するのか、平面図がないので理解しにくい。	今回いただいたご意見を参考に、整備基本計画を策定し、設計業務にあたることとなります。設計が出来た段階でイメージ図等はお示しできると考えております。
11	鈴蘭台は坂道の多い町なので、巡回バス運行計画について検討してほしい。	現在の整備予定地において、現状以上の駐車台数を確保したいと考えております。また、敷地内において、駅寄りの低い場所である敷地南側に建物を配置することや、エスカレーターの設置等、利便性の高い施設となるよう、検討していきます。
12	高齢化が進むなか、マイカーを手放す人が増えており交通利便性がかかせないと考える。すずらんホール来館者もあり利用頻度は高いと思うので、是非鈴蘭台駅からのシャトルバスを運行して欲しい。	
13	北区はアクセスが悪くバス1本で公共施設に行けない地区が多い。神戸市の公共施設間を結ぶ循環マイクロバス等があれば便利だと考える。	

14	筑紫が丘から鈴蘭台行きのバスを作ってほしい。	
15	北図書館も北区役所と同じ駅ビルに移転してほしい。	かねてより鈴蘭台駅周辺で図書館を含めた文化施設が整備可能な場所を検討してまいりましたが、旧北区役所跡地以外
16	北図書館は駅から遠く坂を上るためアクセスが悪い。特にバスなど公共交通機関等でのアクセスのない場所の立地は不便です。他の市内図書館に比べて利便性が極端に悪く、北区民に不利益な状態です。まるで利用者を間接的に制限しているような計画に対し、驚きを覚えます。他方、神戸市は新設の中央区のこども図書館等に多額の経費をあて、北図書館について北区地域における高齢化の進んだ地域の事情を汲んでおらず、北区民に不利益な状態を強いることとなります。駅から遠くバスさえも通らないアクセスが悪い立地で、アクセスの改善もない北図書館を建て直すべきではありません。駅から遠いのであれば、せめて平坦な地域への図書館の移転や、駅ショッピングセンターもしくは駅ビル内の北区役所に組み込むべきです。	に、早期に建物の竣工が可能であり、十分なスペースが確保できる適地がございませんでした。旧北区役所跡地であれば、新図書館につきましても、整備計画案にあるように区民の皆様がゆっくりと読書や勉強をするスペースが確保できると考えております。 ご懸念されている交通アクセスについては、少しでも高低差を改善できるよう、施設へのアプローチ方法の工夫等を検討してまいります。

(5) 駐車場について 24件

No.	ご意見の内容	神戸市の考え方
1	駐車台数は多く、駐車スペースは広く確保してほしい。	駐車場については、現状以上の駐車台数を確保するよう検討したいと考えており、車でお越しになられる方への利便性は向上するものと考えています。 駐車スペースの広さについても、現状よりもゆとりのあるものにするよう、検討してまいります。
2	現行の駐車場は狭くて停めづらかったので、かなり広い駐車場を整備してほしい。	
3	ゆったり車が止められる駐車場を希望。	
4	車いすの人でも利用しやすいよう、駐車場の整備をしてほしい。	
5	遠方の人や障がいのある人でも文化センターを利用できるよう、駐車場については配慮してほしい。	

6	十分な車が駐車できるスペースを確保してほしい。		
7	駐車場がせまいので、広くしてほしい。		
8	駐車場を広くして欲しい。		
9	駐車場を現北区文化センターよりも広くとってほしい。		
10	駐車場のスペースをできるだけ多く確保してほしい。		
11	駐車場の面積を広くしてほしい。		
12	現北区文化センター横の駐車場には、いつも駐車できない。そして、駐車スペースがせますぎて非常に停めにくい。すごく大変です。大きな車であれば枠からはみ出していて、その間にとめるのも凄く難しい。		
13	駐車場の拡充をお願いしたい。		
14	駐車場を整備してほしい。		
15	現北区文化センター以上に、駐車場の整備をお願いしたい。		
16	北区は自家用車がないとどこにも行きにくいので、駐車場の便利さは利用頻度とのかかわりで重要だと考える。		
17	利用者は駐車場1時間無料にしてほしい。	料金設定については、近隣の市営や民間駐車場の運用状況を参照しながら、鈴蘭台の立地条件、新しい施設で想定される施設の利用方法も踏まえて検討していきます。	
18	駐車場を利用者は30分～1時間無料にしてくれると、より利用しやすくなる。		
19	駐車場は30分～1時間程度は無料にしてほしい。		
20	駐車場を30分無料にし、より利用しやすい施設にしてほしい。		
21	周辺の市営駐車場と一体運営を行い、30～60分程度の駐車場は無料としてほしい。		
22	文化センター駐車場が満車のときには、すずらんホール駐車場にも止められるようにしてほしい。		
23	区役所のベルスト鈴蘭台駐車場の30分無料サービスを、北図書館にも適用拡大してほしい。		
24	現北区文化センター周辺の路上駐車がひどい。		路上駐車等の問題の解消にも繋がるよう、新しい施設では駐車台数の拡充を検討してまいります。

(6) その他 5件

No.	ご意見の内容	神戸市の考え方
1	今回50億円を投じて北図書館を中心とした老朽化更新の計画のようだが、つぎはぎ式の施設更新では魅力創出ができない。	今回行う新北区文化センター・新北図書館等の整備は、現在の機能そのものを旧北区役所跡地に新しく整備し移転するものです。今の時代に即した構造や設備を備え、効率的で効果的な管理設運営ができる施設を目指しています。
2	一貫性のないグランドデザインなしの公共施設更新再整備は向こう100年を見据えて見直したほうがいい。	現在の北区文化センター・図書館などの施設は、老朽化やバリアフリー面での課題を抱えており、それらの解消のため旧北区役所跡地を活用し整備を行うものです。鈴蘭台地区では、「まちの質」「くらしの質」を高める「リノベーション神戸」のプロジェクトを展開しています。その中で駅前移転後の活用方針が示されていなかった旧北区役所跡地について、現在の課題を、一体的にスピード感を持って解決するため、文化センターや図書館、児童館を含む新たな施設を整備するものです。
3	駅に隣接した高層ビルを建てて北図書、文化施設の統合を次世代のために集約してもらいたい。	現在の立地においても、利便性を高められるよう整備を進めていきます。
4	旧北区役所解体の際、アスベストが飛散しないように注意してもらいたい。	アスベスト調査を行い、アスベストが検出された際には、工事業者、周辺を通行される方がアスベストを吸引してしまうことがないように、対策を講じたうえで工事を行います。
5	北区には公共の貸し会議室のある施設があまりにも少なすぎる	新北区文化センターにおいても、会議室を整備する予定にしております。建設予定地の敷地面積等の諸要件から、設置できる部屋数に限りはございますが、現在の北区文化センターでの利用状況も踏まえながら、検討してまいります。